地域の学校を地域で支える学校安全ボランティア活動

対象学校名等	可児市立広見小学校	対象学年	全学年
支援活動内容	地域ボランティアによる見守り隊の活動		

地域や学校の願い

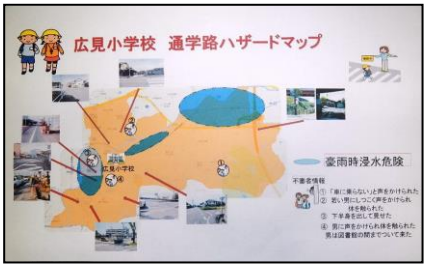
広見小学校では「子どもたちの笑顔のために『全員参加のＰＴＡ』」をテーマにＰＴＡ活動を行っている。学校と保護者が協力して様々な活動に取り組む中で、子どもたちの命に関わる安全な登下校への見守りにも力を注いでいる。ただし、地域の方々の応援なくしては、広範囲の地域から登校する子どもたちの安全を見守ることはできない。
『学校・家庭・地域が協力して、子どもたちの安全な登下校を見守っていきたい。』という願いの基、この活動を行っている。

コーディネーターの関わり

○平成２７年度に見守り隊に登録された２７名の方々は、年一回開催される総会において、ＰＴＡ及び学校との情報交換を行っている。
○広見小学校ＰＴＡ生活指導委員会は，学校と連携を図り「にこにこウォーク及び見守り隊総会」を開催。新しい隊員に見守り隊のジャンバーを配布したり、児童の様子や危険個所等の情報交流を行ったりしている。よりよい見守り隊活動をめざし，見守り隊及び学校と連携を図り、年々減少していく隊員の確保のために、隊員登録の継続及び新しいメンバーの新規登録をめざし、意欲的に活動を行っている。

活動の工夫や効果

○可児市立広見小学校見守り隊は、児童の登下校の安全確保を目的として、地域のボランティアによって１０年以上にわたりその活動を継続している。主な活動は児童の登校時に、隊員が自主的に通学路の主要箇所に立ち、交通安全及び防犯活動を行うことだが、子どもたちの安全確保のみならず、地域の危険箇所の把握に基づいて、「標識の色あせ」「通学時の車両進入禁止及び徐行標識の設置」「学校周辺のフェンスの改修」などについての環境改善要望をするなど多岐にわたっている。



○毎年５月には、子どもたちと保護者が一緒に登校するＰＴＡ主催の「にこにこウォーク及び見守り隊総会」に参加し、通学路の点検を行ったり、児童と保護者が共に登校する様子を見届けたりしている。
○平成２７年度には、見守り隊等、地域の方々の情報提供をいただきながら、子どもたちにもわかる『ハザードマップ』を作成し、危険な場所であるかを地図上に示した。